

2026年度 第1回新任教員セミナー

国際文化学研究科の新任教員の研究内容を紹介・発信し学部や大学院での学術交流を促進することを目的に開催するセミナーシリーズです。

日 時：2026年7月3日（金）15：10～17：30

場 所：ハイブリッド開催（Zoom／対面会場：大会議室）

講 師：

土田 千愛（国際文化学研究科講師）

「なぜ国家は難民を保護するのか」

合原 織部（国際文化学研究科助教）

「山村の人々は環境変動をどう捉え、どう実践しているのか—宮崎県椎葉村の事例より」

畠中 茉莉子（国際文化学研究科講師）

「私たちは何を宗教として観察しているのか—現代ドイツ社会学から考える」

韓 河羅（国際文化学研究科助教）

「誰が文化芸術を担うのか：集合的行為としてのアートプロジェクト」



申込方法：QRコードから事前にお申し込みください※お申し込み後、自動返信にてURLを送付いたします

講師略歴

土田 千愛

東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士（国際貢献）。専門は難民研究、国際関係論。

合原 織部

京都大学人間・環境学研究科博士課程修了。博士（文化人類学）専門は文化人類学、民俗学

畠中茉莉子

神戸大学国際文化学研究科博士課程修了。博士（学術）。専門は理論社会学、社会学説史

韓 河羅

東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科博士課程修了。博士（学術）。専門はアートマネジメント、文化政策。

お問い合わせ：Promis事務局 (gicls-promis@research.kobe-u.ac.jp)